

日本小児がん看護学会 国際交流委員会からの情報提供

Buzzy[®]の使用方法

くり返し痛みをともなう処置を経験する
小児がんをもつこどもの痛みの緩和を目指して...



* 掲載にあつては、製造販売元の原田産業株式会社の許可を得ております
「Buzzy」は、米国 MMJ Labs, L.L.C. (d/b/a Pain Care Labs)の登録商標または商標です。


**日本小児がん看護学会と原田産業株式会社とはCOIにあたる関係は一切なく、
小児がんのこどものケアに役立つ情報を提供するという目的での記事です。**

掲載の背景

- 2023年9月30日に開催された、第21回日本小児がん看護学会学術集会の国際交流委員会企画の**第2回国際セミナー**にて、「Pain management in paediatric oncology : 小児がんの子どもの痛みのマネジメント」をテーマとして取り上げました。
- 講師として、英国のGreat Ormond Street Hospital for Childrenのペインサービスで勤務するClinical Nurse SpecialistのRebecca Saul氏を招聘しました。
- 講演の中で紹介された、針穿刺を伴う処置を緩和するBuzzyミニの使用方法について知りたいという質問が参加者より寄せられました。
- そこで、今回委員会の活動である「海外の最新の小児がん医療/看護に関する新しい知識・技術を紹介する」の一環としてBuzzyミニについてご紹介いたします。

Buzzyミニとは？

- 「注射を嫌がる子どもをもつママの助けになりたい」という1人のアメリカ人医師の思いから開発されました。
- Buzzyミニは、その使用により、注射の痛みと注射に対する不安感や恐怖心を和らげる効果があることが海外の臨床研究で報告されています。
- 日本国内で販売されているBuzzyミニには、デザインによって、下記の2種類があります。



Buzzy ミニ ストライプ Buzzy ミニ レディバズ

製品コード	38050-010	38050-012	38050-020
製品名	Buzzy ミニ ストライプ	Buzzy ミニ レディバズ	Buzzy アイスウイング
梱包内容	アイスウイング4枚、パイプレーター1台、固定バンド1本		5枚
JANコード	4931839807477	4931839807460	4931839807484

届出情報 一般医療機器(クラスI) 一般的名称:冷却パック
販売名: Buzzy ミニ 医療機器届出番号: 27B1X00021000095
※BUZZY®はMMJ Labs, L.L.C.の商標または登録商標です。

Buzzyミニの構造

- Buzzyミニは、「アイスウイング」「バイブレーター」「固定バンド」の3つのパーツで構成されています。



・アイスウイング
(冷却ジェル)

・バイブレーター
※単4電池 2つ入り




・固定バンド

・添付文書/取扱説明書

Buzzyミニの使用方法：準備

① **①アイスウイングを冷凍する**

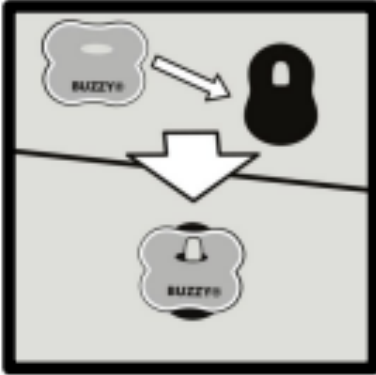
- アイスウイングを、冷凍庫に入れて30分～60分間冷凍してください。
- ※パイプレーターは冷凍しないでください。
- 使用する直前に冷凍庫からとり出してください。
- 冷凍状態は室温で約10分間維持されます。



② **②パイプレーターに接続する**

- パイプレーターの裏側のフックにアイスウイングの楕円形の穴を丁寧に差し込み、固定されたことを確認してください。

【Buzzy ミニを使った注射の仕方】へ進む →



Buzzyミニの使用方法：注射の前に



①

①電源をつける

- 注射の準備が完了したらパイプレーター上部のボタンを長押しし起動してください。



②

②注射部位にBuzzy ミニをあてる

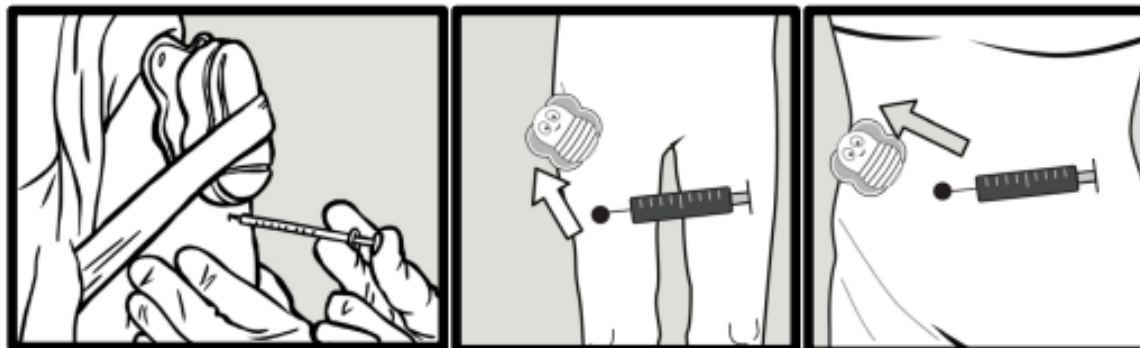
- 注射部位に30秒～120秒間、Buzzyミニをアイスウイング側からあててください。
- 固定バンドを用いて固定することもできます。

Buzzyミニの使用方法：注射の仕方

③注射部位を消毒する

- Buzzy ミニを注射部位から2～3cm上にずらしてあて続けてください。
- ずらしたBuzzyミニをあてたまま、冷やしていた場所を消毒し、指定された穿刺方法で注射してください。
- 注射器等は医療機関の指示に従い適切に処理してください。

③



④電源を切る

- 電源ボタンを長押しして、電源を切ってください。
- ※3分間振動したら自動的に電源が切れます。

④

Buzzy^{ミニ}の使用法：禁忌・禁止・注意事項

- 血管収縮や凍傷の恐れがあるため、長時間同じ箇所を使用しないこと
- 火傷の恐れがあるため、アイスウイングを加熱しないこと
- 原因不明の痛みや腫れ、火傷・炎症や発疹のある部位には使用しないこと
- 鎌状赤血球症やレイノー病など氷や寒さに敏感な病気の罹患者には使用しないこと
- 皮膚に異常が見られた場合は直ちに使用を中止すること

出典：<https://medical.haradacorp.co.jp/wp-content/uploads/2023/09/%E6%B7%BB%E6%96%8710095-A-02-Buzzy-%EF%BE%90%E6%86.pdf>
原田産業メディカルチーム 添付文書より抜粋

Buzzy^{ミニ}の使用方法：日常点検とお手入れ

- 使用後はアルコール綿などで拭き、清潔に保ってください
- 液体には浸さないでください
- 約1年間使用できます。電池が切れた際は、バイブレーターの背面のネジを+ドライバーで開け、新品の単4アルカリ電池2本と交換してください
- 電池の交換は保護者が行い、プラスマイナスを正しくセットしてください

こちらの
英論文に
効果が掲載
されています



ISSN: 2164-5515 (Print) 2164-554X (Online) Journal homepage: <https://www.tandfonline.com/loi/khvi20>

Improving vaccine-related pain, distress or fear in healthy children and adolescents—a systematic search of patient-focused interventions

Vivian Y. Lee, Corinne Caillaud, Jacqueline Fong & Kate M. Edwards

To cite this article: Vivian Y. Lee, Corinne Caillaud, Jacqueline Fong & Kate M. Edwards (2018) Improving vaccine-related pain, distress or fear in healthy children and adolescents—a systematic search of patient-focused interventions, *Human Vaccines & Immunotherapeutics*, 14:11, 2737-2747, DOI: [10.1080/21645515.2018.1480238](https://doi.org/10.1080/21645515.2018.1480238)

To link to this article: <https://doi.org/10.1080/21645515.2018.1480238>

詳しい情報をお知りになりたい方は、
下記QRコードにアクセスしていただきますと、
製品の詳細や取り扱い説明動画などを見ることができます。
ご興味ある方への情報提供としてご紹介いたします。



製品ページ



取り扱い説明動画